

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

m-ジクロロベンゼンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

E A I 9 5 0 0 2

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201 「藻類生長阻害試験」(1984)に準拠して実施した。

- 1)被験物質： *m*-ジクロロベンゼン
- 2)培養方式： 振とう培養(100rpm)
- 3)供試生物種： *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4)温度： 23±2℃
- 5)暴露期間： 72時間
- 6)試験液量： 100mL (OECD培地)
- 7)照明： 6400 ~ 8800 lux (連続照明)
- 8)初期細胞濃度： 1×10⁴cells/mL
- 9)試験濃度(設定)： 対照区, 助剤対照区(100mg/L), 1.0mg/L, 3.2mg/L, 5.6mg/L, 7.5mg/L, 10mg/L
- 10)試験液中の被験物質の分析：ガスクロマトグラフ質量分析計(暴露開始時、終了時)

結 果

1)生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度

$$E_{0.5}C_{50}(0-72h) = 6.7\text{mg/L} (95\% \text{信頼区間} : 2.5\text{mg/L} \sim 12\text{mg/L})$$

$$\text{無影響濃度 (NOEC)} = 3.2\text{mg/L}$$

2)生長速度の比較による生長阻害濃度

$$E_{0.5}C_{50}(24-48h) = > 10\text{mg/L} (95\% \text{信頼区間} : \text{計算不可})$$

$$\text{無影響濃度 (NOEC)} = 7.5\text{mg/L}$$

$$E_{0.5}C_{50}(24-72h) = 9.2\text{mg/L} (95\% \text{信頼区間} : 2.4\text{mg/L} \sim 32\text{mg/L})$$

$$\text{無影響濃度 (NOEC)} = 3.2\text{mg/L}$$

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)